

山形県認知症施策推進計画を策定しました

県では、令和6年1月1日に施行された共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下、基本法）を踏まえ、本県の現状と課題から県がめざす基本的な政策目標を定め、その実現のための認知症施策を総合的かつ計画的に推進するため、「山形県認知症施策推進計画」（以下、計画）を令和7年3月に策定しました。

この計画では、「認知症の人が家族等とともに住み慣れた地域で希望をもって自分らしく暮らし続けることができる共生社会の実現」を基本目標としており、その実現に向けて「認知症の正しい理解の推進」「医療と介護分野の対応強化」「認知症の人と家族にやさしい共生地域づくり」という3つの施策の柱に沿った各種施策を推進してまいります。

基本法に基づき政府が策定した「認知症施策推進基本計画」では、「新しい認知症観」が示されました。「新しい認知症観」とは、認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望をもって自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

認知症の人を含めた県民一人一人が「新しい認知症観」に立ち、認知症の人が自らの意志によって、多様な主体と共に、日常生活及び社会生活を営むことができる共生社会を創り上げていけるよう、認知症に関する知識や認知症の人に関する理解を深めていきましょう。（山形県高齢者支援課）



計画の詳細はこちら
(県ホームページ)

さくらんぼカフェより

さくらんぼカフェから旬の話題をお届けします！

さくらんぼカフェは、平成27（2015）年、『認知症の人や家族に対する相談窓口、居場所作りを行い、介護者の負担への寄与と各種機関への繋ぎを行うこと』を目的に開所しました。開所当時は、「認知症カフェとは？」「実際にどのようなことを行っているの？」などこれから認知症カフェを立ち上げる方や市町村の担当者の見学、認知症カフェを運営している方達からのご相談が多くありました。平成28年11月には認知症カフェやカフェの雰囲気づくりを知っていただきたくスターバックスコーヒー山形地区店舗のご協力のもとご本人、ご家族、支援者、カフェ開設予定者、地域の皆様に参加いただいて認知症カフェ体験会を開催しました。スタッフからレクチャーを受けご本人、ご家族など参加者がコーヒーの淹れ方を学び、話をしながらおいしいコーヒーをいただきました。

時代は令和となり、今では全市町村に地域の特色や運営者が創意工夫されている認知症カフェが開設し活動され、県内のスターバックスコーヒーでも認知症カフェを行っている店舗があったり、ご本人が認知症カフェを主催されたりと認知症カフェの広がりを感じています。

さくらんぼカフェは11年目を迎えます。認知症についての様々な悩みを相談できる場、ご本人・ご家族同士が出会い、思いを語りあえる場になればと思っています。（草苺）



寒河江市では認知症にやさしいまちづくりを進めています

寒河江市での認知症の施策についてお知らせします。

1 認知症カフェ

オレンジカフェとこしえ、オレンジカフェだいが、オレンジカフェまごころの市内3か所で開催しています。

年1回合同カフェを開催。令和6年度は9月21日に、映画『オレンジ・ランプ』を上映し、150名の方に参加して頂きました。各カフェの代表、包括支援センターや認知症初期集中支援チームから活動状況報告と活動の協力や参加を呼び掛けました。



2 認知症サポーター養成講座

これまで6,760名が受講されました。

3 認知症にやさしいお店

認知症サポーター養成講座での学びを活かして、

認知症の症状のある方やご家族にやさしい対応を心がけてくださるお店や事業所等です。

4 無事かえる支援事業

認知症などにより道に迷ったとしても、無事に自宅に帰ることができるように、高齢者の情報を事前に登録します。見守りグッズ（ネームプレート、アイロンプリントネーム、靴用ネームシールなど）を配布しています。ご本人やご家族への支援を目的にしています。

5 寒河江市アルツハイマー月間

9月はアルツハイマー月間として、市内の介護施設にもご協力して頂き、オレンジ色に飾り付けをお願いし、その作品を市のホームページに掲載したりしました。また、寒河江市役所をオレンジ色にライトアップしました。



寒河江市健康増進課
認知症地域支援推進員
瀬野 真紀子

インフォメーション

ホットな話題をお届けします！

さくらんぼカフェ 相談員紹介



このたび、相談員になりました大瀧奈津実と申します。

以前は作業療法士として、病院や介護施設で勤務していました。

さくらんぼカフェが、皆さんにとって安心して話せる場所、ほっとできる時間を過ごせる場所になればと思っています。どんな小さなことでもぜひお気軽にお声がけください。どうぞよろしくお願ひいたします。

～ご案内～

山形市在住で、認知症の妻を支える土田達夫さんの生活に密着した番組がYBCテレビで放送されます。

土田さんご夫妻の日々の暮らしの様子をぜひご覧ください。【放送日】6月1日(日)6:30～7:00『日本のチカラ』

～グループホーム新緑の丘より認知症カフェのご案内です～



認知症になっても安心して暮らせる町づくり

グリーンカフェ



【日時】毎月第1木曜日、10:00～11:30 (予約不要・時間内出入り自由)

【場所】グループホーム新緑の丘 (住所: 川西町大字下奥田 3796-65)

【内容】創作活動 (参加費は無料)

❖地域の方との繋がるきっかけができる場所です。グリーンカフェでは毎月作品作りを行っています。指先を動かすことで脳の活性化、認知機能維持向上の効果もあるため、楽しみながらできる活動を毎月実施しています。お誘いあわせの上お気軽にお越しください！職員一同お待ちしております！！

【問い合わせ】TEL0238-54-0081 【担当】高橋・小山

発行元：山形県認知症相談・交流拠点さくらんぼカフェ 山形県認知症コールセンター(山形市 県小白川庁舎内)

電話・来所相談・カフェオープン 月曜～金曜日 昼12時～午後4時

TEL 023-687-0387 FAX 023-687-0397 E-mail kazokunokai@camel.plala.or.jp

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。